

犯罪のない安全・安心まちづくり情報誌

Vol.

くらし 安全通信

平成20年5月発行

神奈川県 安全防災局
安全・安心まちづくり推進課

電話 045(210)1111
(内線3507・3515)
FAX 045(210)8953



ホームページ
<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/anzenansin/anzenindex.htm>

神奈川県あいさつ一新運動
地域の安全・安心はあいさつから

振り込め詐欺にご注意を!

急増中

それこそ
オレオレ詐欺!

子どもや孫を装って
泣きついたり
債権取立てを装って
要求したりします

電話で
お金
と言われたら
思い出して

今年に入って
還付金等詐欺も倍増

税務署や社会保険事務所等をかたり
その還付金があるように話して
ATM機を操作させて現金をだまし取る手口です。

もっと
あわれ

神奈川警察・神奈川県

警察からの防犯アドバイス・被害に遭わないために

「オレオレ詐欺」

◆身内(本人、家族)に連絡をとる。◆事実確認がとれないときは絶対振り込まない。

「還付金等詐欺」

◆税務署や役所の職員が、税金や医療費等の還付のためにATMに行くよう指示することは絶対にありません。
◆携帯電話を持ってATMに行くよう言われたら、それは間違いなく「還付金詐欺」です。



(2面に続く)

振り込め詐欺が増えています!

「振り込め詐欺」とは、「オレオレ詐欺」、「架空請求詐欺」、「融資保証金詐欺」及び「還付金等詐欺」という4つの累計を総称したものです。神奈川県内における平成20年1月から4月までに警察が認知した「振り込め詐欺」の発生件数は、前年同期比で約2.7倍となる820件、被害総額は約2.2倍の約14億6,300万円にもなります。被害に遭わないよう十分気をつけましょう!

	1~4月	認知件数	被害総額	前年同期比		手口
				件数	被害額	
振り込め詐欺	平成19年	304	約6億7,000万円	2.7倍	2.2倍	
	平成20年	820	約14億6,300万円			
オレオレ詐欺	平成19年	217	約5億3,500万円	2.3倍	2.2倍	電話を利用し親族等を装い、会社の金の使い込みなどの名目で振込みを要求する。
	平成20年	505	約11億5,100万円			
架空請求詐欺	平成19年	18	約6,200万円	3.4倍	1.1倍	アダルトサイトの利用料金等、架空の請求権を口実に現金を振り込ませる。
	平成20年	61	約7,000万円			
融資保証金詐欺	平成19年	33	約1,700万円	1.4倍	2.1倍	融資するための保証金等を名目に現金を振り込ませる。
	平成20年	46	約3,500万円			
還付金等詐欺	平成19年	36	約5,700万円	5.8倍	3.6倍	税務署職員等を装い、還付するための手続きと称してATMを操作させ、犯人の口座に現金を振り込ませる。
	平成20年	208	約2億700万円			

神奈川県犯罪のない安全・安心まちづくり推進協議会

平成20年度総会のお知らせ

「神奈川県犯罪のない安全・安心まちづくり推進協議会」では、県民・地域団体・事業者・行政機関等が協働して安全・安心まちづくりに取り組んでいます。平成20年度の総会において、次のとおり講演会や活動事例発表を行いますので、県民の皆様もぜひご参加ください。

日時 平成20年6月16日(月) 午後1時00分~4時00分

会場 横浜市社会福祉センターホール
(横浜市中区桜木町1-1 横浜市健康福祉総合センター4階)
JR桜木町駅より徒歩3分

内容 ○平成20年度総会 ○活動事例発表
○講演 特定非営利活動法人 日本防犯学校 学長 梅本 正行氏



講師 梅本正行氏

申込み 行事名(推進協議会講演会)・氏名・電話番号・FAX番号・参加人数を6月10日(火)までに電話かFAXで安全・安心まちづくり推進課(電話045-210-3515・FAX045-210-8954)までお申し込みください。(定員になり次第締め切らせていただきます。)

神奈川県 犯罪被害者 支援県民大会 を開催します

より多くの皆さんが、犯罪被害者の方々の置かれた状況を理解し、それぞれの立場でできる具体的な支援について考え、さらには、それを実践に結びつけていただく契機になるよう、県民大会(基調講演・パネルディスカッション等)を開催いたします。

日時 平成20年7月26日(土) 13時20分~16時15分

会場 「はまぎんホールヴィアマーレ」
(横浜市西区みなとみらい3-1-1 横浜銀行本店ビル1階)

※申込方法等詳細については、別途、県のたよりや安全・安心まちづくりホームページ等でご案内します。

あなたの町でも、 くらし安全指導員活動中！

くらし安全指導員は、防犯教室、非行防止教室、誘拐防止教室、防犯パトロール、防犯キャンペーン等の活動を行っています。皆様のご要望に応じて、県内いつでもどこでもお伺いいたします。もちろん費用はかかりません。



写真は県央地域での活動の様子

上:くらし安全指導員による防犯キャンペーン(モンちゃん・トンちゃん大活躍!)

左:防犯教室(クイズによる防犯診断)

くらし安全指導員についてのお問い合わせ先はこちらです **TEL.045-210-3520**
神奈川県安全・安心まちづくり推進課

安全・安心まちづくりパイロット事業補助金のご案内

県民の皆さんや事業者の方で自主的に組織する団体が行う県内の防犯活動のうち、先駆的で全県的な広がりが期待できるような非営利事業に対して、その費用について100万円を上限として補助する制度です。ぜひ新しいアイデアを生かしてください！ 申請の締め切りは6月30日(月)です。申請事業の内容については事前に安全・安心まちづくり推進課(☎045(210)3515)までご相談ください。

申請書は県安全・安心まちづくり推進課、同川崎分室、各地域県政総合センター安全防災課にあります。また、県安全・安心まちづくりホームページから申請書、過去の事業内容、採択基準等がダウンロードできます。アドレスは1面をご覧ください。

神奈川被害者支援センターが 犯罪被害者等早期援助団体に指定されました。

県内で、幅広く総合的な犯罪被害者等支援活動を行っている神奈川被害者支援センターが、犯罪被害者等の早期軽減に資する事業を行うことができる法人として、3月26日に神奈川県公安委員会から「犯罪被害者等早期援助団体」に指定されました。この指定は、県内初、全国で17例目です。

これにより、神奈川被害者支援センターは、被害者の同意のもと、警察からの被害者情報にもとづいた犯罪発生直後からの支援活動に従事することが可能となり、県内の犯罪被害者等支援の一層の推進が期待できます。



三位一体の防犯活動 展開中！ 西湘地域より

小田原警察署と県くらし安全指導員、地域自主防犯団体が、三位一体で防犯活動を行っています。

小田原市

小田原市の「下府中女性防犯会」では、くらし安全指導員による防犯教室での実演『振り込め詐欺-会社の金使い込み編』を見て、自分たちでも実際にやってみようと小田原市生涯学習センターで開催された市内婦人団体の集会の中で熱演し、会場の人たちに注意を投げかけました。



湯河原町

湯河原町では、小田原警察署と地域の各種ボランティア団体が連携して「少年を非行から守るモデル地区協議会」を組織し湯河原中学校を卒業する生徒と記念の『綱引き大会』を実施しました。署員チームに生徒チームが挑む姿に大きな歓声があがりました。くらし安全指導員も審判役を引き受けました。



真鶴町

真鶴町の城北自治会の新たな取り組み。地域内で痴漢が発生したことをうけ、町役場とも相談して「啓発看板」と「青色防犯灯」を設置しました。「青色防犯灯」は、小田原警察署管内でも初の試みで今後の反響が楽しみとされています。



犯罪を 近寄らせない 地域の団結

(平成19年度「標語」コンクール優秀作品 箱根町湯本中学校 生徒作品)

地域活動情報